

ゆい育成だより

第131号

平成30年7月14日



発行：由井第一地区子ども会育成団体連絡協議会（由井第一地区 地子連）
HP：<http://www.yui1-chiku.chikoren.mydns.jp/>



「地域の中の子ども会」

地子連会長 酒井 敬夫



平成30年度の子ども会活動が順調にスタートいたしました。由井第一地区地子連もキャンプ体験と称して子ども会を限定しないで由井第一小学校、長沼小学校の児童を対象として地子連行事をスタートしました。

由井第一小学校の校庭を借用して青少対の共催で多くの保護者の方々の協力もあり、火おこし、飯盒炊さんだけの体験となりましたが、子ども会活動で行っている野外活動の一部を紹介することができました。ご支援、ご協力ありがとうございました。

由井第一地区地子連では6月から翌年2月までリーダー育成を目的としたサブリーダー研修を実施してまいります。研修では子ども会の楽しさを教え、中学生になったときに本来の目指すジュニアリーダーの足がかりとなる道を作ってあげ、最低限の子ども会リーダーとしての知識が供えられるように研修を行っています。具体的には、レクリエーション活動（クリスマス会）、野外活動（キャンプ）、地区行事参加、市子連行事参加などで楽しみながら研修を行っています。子ども会活動は、異年齢の子どもたちが楽しく活動できる場です。また、子ども会を取り巻く地域活動とのつながりもあり、地域ぐるみのコミュニケーションが取れる場でもあります。子どもたちの笑顔があふれる地域となるように全力で支援していきます。

『共育』地域と共に…

長沼小学校校長 瀧村 博昭



今年度、長沼小学校に着任した瀧村です。副校長時代は、八王子みなみ野にある「みなみ野君田小学校」、校長として南大沢にある「上柚木小学校」に勤務していました。

この長沼小学校に来て真っ先に感じたことは、駅が近いことはもちろんですが、長沼公園等の自然が残っていて、地域・保護者の皆さんが活発に活動をしていると感じました。昨年度まで勤務していた多摩ニュータウン地区では、町内会があまりありませんでした。

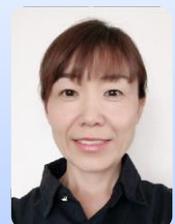
さて、私の出身地は富山県です。子供のころは、町内会のラジオ体操やお祭り、地域運動会というものもありました。子供会でクリスマス会や消防署見学のイベントもやっていたように記憶しています。現代、核家族化・個人主義・プライバシーの保護等の考え方の中で、近所付き合いや町内会・子供会の活動が希薄になっています。しかし、最近になって、地域運営学校等、地域と密接に結び付いた教育を目指す動きが出てきました。長沼小学校も『共育』、地子連さんのような地域と共に、健やかな子供の成長を目標に教育活動をしています。これからも子供たちのために、どうぞよろしくお願いいたします。

「北野子ども会」

北野子ども会育成会会長 小俣 まゆみ

北野子ども会は、小学1～6年生の約30名が加入しています。子ども会を卒業した中学生、高校生のジュニア、シニアリーダーのみなさんにもお手伝いを頂きながら活動しています。

お父さんやお母さん方を交えて地域交流とともに楽しい年間行事がありますので、お父さんと共に、地域交流をしてみませんか？ ご入会をお待ちしております。



『こんな子ども会に』北野子ども会会長 松嶋心穂(6年)、森マリアみちる(6年)
今年は、2人で会長をします。楽しい子ども会にしていきたいのでよろしくお願いします。

平成30年度『楽しいデイキャンプ』報告

「やってみよう!! 火おこし体験と はんごうすいさん」 地子連副会長 松田 和広

ゴールデンウィーク前半の4月28日(土)、由井第一小学校の校庭においてデイキャンプを開催しました。これまで行ってきたドッチビー大会とは別の体験をしてみようと、今回は「やってみよう! 火おこし体験と飯盒すいさん」として、子どもたちに野外活動のアクティブラーニングをおこないました。1年生から6年生が参加し、学年ごとに目標を設定し学びました。

- 1・2年生 マッチのことを知る
マッチに火をつける
マッチの火を新聞紙などにうつす
2年生は、さらに細い薪(マキ)に火をうつす
- 3・4年生 1・2年生の目標を達成
新聞紙の火を細い薪にうつす
大きな薪を燃やしてたき火を完成させる
4年生は、飯盒のお米を研ぎ水加減を確認する
- 5・6年生 3・4年生の目標を達成
炎の強さを大きくしたり小さくしたりできる
たき火の炎の強さを一定に保てる
たき火で飯盒のお米を炊き上げる



マッチ体験



飯盒のお米とき体験



飯盒炊き



ポークカレー



デイキャンプ「火をおこし体験会」開会式

当日は、風がやや強くマッチ体験に苦戦する場面もありましたが、低学年は保護者の方々の見守りもあり、高学年は飯盒すいさんの体験もでき、無事終了しました。また、飯盒で上手に炊けたご飯と、災害時給食訓練(アルファ化米の炊出し実演)のご飯に、有志者が作った特製厚切りポークの入ったカレーをかけておいしくいただきました。

参加者は、長沼小学校と由井第一小学校の児童が51名、保護者31名と3歳以上の幼児が3名、打越中学のジュニアリーダーおよび高校生のシニアリーダーが4名の合計91名が参加し、来賓とスタッフを加え100名を超えるイベントとなりました。

火おこし体験は、日頃はなかなかできませんが、多くの大人の見守りがあり実現できました。子どもたちは、自分の目で見て、自分で体験して、学ぶことができました。お家でやるときは必ず保護者の方と一緒にヤケドや火事に注意してください。

今回火を扱う活動に由井第一小学校、北野消防署、青少対の皆様、心良くご理解ご支援をいただきまして改めて御礼申し上げます。来年度も日常できないどんな体験ができるか?と考えて、来春も行事を開催できればと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

☆ 平成30年度 地子連役員 ☆

役職名	名前 (出身育成会)
会長	酒井 敬夫 (北野)
副会長(総務)	曾我 貴美子 (東長沼)
〃(市子連)	松田 和広 (北野)
〃(行事)	溝口 真理子 (打越)
会計	石井 清美 (北野)
事業担当	山田 隆典 (打越)
〃	弘田 暢幸 (北野)
〃	佐藤 貴仁 (北野)
会計監査	長谷川 真紀 (北野)
〃	山本 清美 (北野)
協力委員	山本 清美 (北野)
〃	長谷川 真紀 (北野)
〃	高橋 みゆき (北野)
〃	山崎 祭 (北野)
〃	清水 咲子 (東長沼)

☆ 地子連の行事 (12月まで) ☆

- ◆4月28日 野外活動「火おこし体験」
- ◆5月12日 定例会
- ◆6月9日 サブ研修会・開講式
- ◆6月30日 サブ研修会・創作活動
- ◆7月14日 サブ研修会・野外宿泊の事前研修
- ◆7月14日 定例会
- ◆8月25・26日 サブ研修会・野外宿泊研修
- ◆9月15日,10月13日,11月10日 定例会
- ◆12月1日 サブ研修会・クリスマス研修
- ◆12月15日 定例会

☆ 市子連の行事 ☆

(八王子市子供会育成団体連絡協議会)

- ◇ 8月3日 子ども音頭の集い(八王子まつり)
- ◇ 11月3日 文化の日子どもの集い

☆北野児童館「こどもタウン」☆

- ◆11月10日(土) 10:30~15:30



※地子連とは、「由井第一地区子ども会育成団体連絡協議会」の略称です。

地子連は、子どもたちに体験型学習を実際に体験させ、遊びの中から工夫する力や創造する力や実行する力を教え育ていきます。地域の子どもの楽しい活動や子ども会活動を支援していきます。(地子連 曾我635-9937)